

当社工事による下水管損傷に係る影響調査の結果について

2025 年 10 月 21 日

東京電力パワーグリッド株式会社

＜調査の内容と結果＞

（１）路面の変状調査

損傷した下水管上部の道路 28 箇所に観測地点を設け、路面の沈下の発生状況について 2 時間毎の観測を実施中

＜結果＞現時点において、路面の沈下の発生は確認されていません。

（２）地下水位の変動調査

損傷した下水管付近の 5 箇所に観測地点を設け、地下水位の変動状況について 2 時間毎の観測を実施中

＜結果＞現時点において、地下水位の変動は確認されていません。

（３）路面下空洞調査

- ① レーダー探査^{※1}による路面下空洞調査を 1 日 1 回実施中
最新の調査は、10 月 20 日に実施いたしました。

※1 地中に電磁波を放射し、反射波を解析することにより地中の空洞の有無を調査する手法（降雨等で路面が濡れている場合、実施できません）

＜結果＞現時点において、空洞は生じていないと判断しています。

- ② 表面波探査^{※2}による路面下空洞調査を 1 週間に 1 回実施中（実施日は毎週調整）
最新の調査は、10 月 14 日に実施いたしました。

※2 路面をハンマーで打撃し、地盤に発生する衝撃の周波数により地中の空洞の有無を調査する手法

＜結果＞現時点において、空洞は生じていないと判断しています。

（４）下水管内流量調査

損傷した下水管の上流側および下流側のマンホール内部に流量計の設置を完了しました。下水道管内の流量計側を始め、データ取得の準備を進めております。

（５）下水管内部カメラ点検

損傷した下水管内のフロート式カメラによる確認を 1 週間に 1 回実施中
最新の点検を 10 月 17 日に実施いたしました。

＜結果＞下水管内の水位および損傷状況の変化は確認されておりません。

以 上